

# 「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		情報システム管理・運営事業費 [ 情報化推進事業 ]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 10	電算管理費	事業番号	1			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	情報管理 課 情報システム 係				課長名	山田 茂人					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	5 - 2				
【施策名】 ICT（情報通信技術）を活用した豊かな社会の実現						総合計画書（ページ）	108				
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 第四次東大和市情報化推進計画（平成31～33年度）で計画されている各情報施策。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 情報化推進計画の取組項目 平成31～33年度：第三次東大和市情報化推進計画（項目数17）							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 計画された個別事項について、着実に実現し、市民サービスの向上と事務効率化を図る。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 情報化推進計画の取組項目のうち、「達成」または「一部達成」となった取組項目の数							
	③ そのために何をしましたか。 情報施策に関する情報収集、業務担当課への情報提供、個別計画の実現に向けたシステム構築に係る技術的支援及び各課への取り組み状況調査。既存システムの安定した運用。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 適宜 ※平成31年度中に取り組んだ事業は、以下のとおりである。 (1) オープンデータの推進 (2) 人事管理全般に関する取り組みの検討・実施 (3) 財務会計システムの最適化の検討 (4) グループウェアの最適化の検討 (5) 市公式ホームページ等の検討							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	項目	16	16	17					
	成果指標	②の数値	項目	16 (うち「達成」12)	16 (うち「達成」13)	17 (うち「達成」2)					
目 標	②の目標値										
		目標値設定の考え方									
活動指標	③の数値		適宜	適宜	適宜						
3 経費	事業費（実績）		円	346,787,400	321,872,611	345,621,056	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	340,213,400	321,872,611	345,621,056					
		特定財源	円	6,574,000	0	0					
			(うち受益者負担)	円	0	0			0		
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	4.0	4.0	4.0					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
			職員人件費(再任用以外)	円	33,012,000	32,976,000			33,240,000		
		職員人件費(再任用)	円	0	0	0					
		事業費+人件費	円	379,799,400	354,848,611	378,861,056					
4 環境変化等	(1) 開始年度		16 年度								
	(2) 環境の変化		情報化施策への取組により、行政事務に係るコストの低廉化、迅速化及び市民の利便性が向上している。しかし、市民ニーズが多様化、求められる事業範囲の拡大等、さらなる行政事務の情報化が強く求められている。								

事業名称	情報システム管理・運営事業費 [ 情報化推進事業 ]			
担当部署・課長名	情報管理課	課	情報システム	係 課長名 山田 茂人

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ  <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記）			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在システム化されていない業務にシステムを導入することによって業務効率が向上するが、費用が必要となる。</li> <li>・多様な業務で専用のシステムが導入されているため、システムの管理・運用の負担が増大している。</li> </ul>			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規システムの費用対効果の検討</li> <li>・契約満了に伴う機器更新</li> </ul>			
8 施策貢献状況	(この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。)			
	施策名： ICT（情報通信技術）を活用した豊かな社会の実現 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名： )			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システムの導入・運用にアウトソーシング（外部委託）を積極的に検討する。</li> <li>・他自治体との共同利用を検討し、負担軽減を図る（自治体クラウドの導入）。</li> </ul>			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務の標準化の推進</li> <li>・他自治体との情報共有</li> </ul>				